

共生



小学校中学年以上

中学校

道徳

総合

学級活動

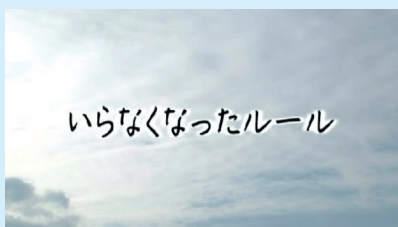
道徳ドキュメント 人とつながる

🕒 15分

いらなくなったルール

(2006年放送)

この番組の良さ



いらなくなったルール

ルールの必要性を考える

ルールはなんのためにあるのだろうか？ルールは守らないといけないのだろうか？この疑問は子どもたちばかりでなく大人の世界にもあります。

しかし、ルールは人間が決めるものです。必要とする人たちによって決められます。それは、必要とする人、必要としない人のそれぞれの考え方のちがいで、ルールの価値観が違ってきます。番組に登場するマンションでは、そこに住む人たちによって、ルールが決められました。

ルールを決めるということ

ルールを決めるときに、そのルールが適用される人たちにとって、それぞれの思惑があります。価値観も違います。それをどうやってまとめていけばいいのか、この番組は、マンションの住人たちのルールの決め方から、子どもたちにもルールの決め方について考えさせるきっかけになります。

番組活用のポイント

子どもたちにとってルールとは？

現在、小1プロブレム・中1ギャップなど、集団生活に適應できない子どもが各地で増えています。その子たちの行動パターンを分析すると、「ルールを守れない」「ルールの必要性を感じない」ということがあります。しかし、学校での子どもたちは、集団生活をする上で、いろいろなルールが適用されます。それらは、子どもたちの望む、望まないにかかわらず、学校生活の中で、毎日、大きな影響を与えています。前述の子どもたち以外にも、ルールを自分流に解釈して周りに迷惑をかけた時、時には、逸脱したりする子も出るでしょう。そういった問題が起こると、学級の中で問題事例として扱われてしまいます。学校での生活はあくまでも、貴重な「体験活動」です。学校でのルールの取り扱いについては、教師が一方向的に決めたり、前年度の問題点の洗い出しもなしに踏襲をするのではなくて、子どもたちにルール作りについて考える力をつけさせることが、今後、学校にとっても大事になっていくと思われます。そこで、この番組では、ルールの作り方やあり方について考えさせます。

共同生活する上での問題点

共同生活を余儀なくされる都市部のマンション。そこで生活する300人にとって、生活上の問題をどうやって解決するのか、そのために、ルールはどのように決められていくのかを視聴しながら学んでいくことができます。

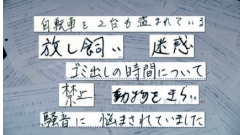
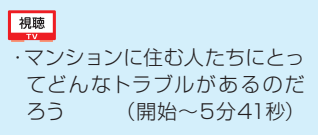

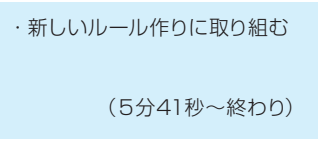
共同生活には、そこに住む人たちの考え方やライフスタイルのちがいが、乗り越えなければならない問題が起こります。それは、学校生活でも同じで、いろいろな環境や生育歴のちがいで、発達段階などから、子どもたちも、集団生活上の問題が発生します。しかし、ルールをどうやって決めていったらいいのかは、子どもたちにはわからないことです。そこで、番組を視聴して、ルールの作り方の基本について学ぶことができます。

学習展開例

授業時間 45分

ルールって必要なの？ ルールの決め方を考える



時間配分	学習活動	教師の支援
5分	①ルールってどんなものがあるか考える。	○どんなルールがあるか考えさせる。 そのルールは、なぜ決められたのか、誰のために決められたのかを考え、それが必要であるのかどうかを話し合わせる。
6分	②番組前半を視聴する。   ・マンションに住む人たちにとってどんなトラブルがあるのだろう (開始～5分41秒)	○番組に集中させるためにメモは取らせない。 ・マンションの住民にとって、トラブルになったことはどんなことがあったのかを視聴させる。 ・(5分40秒で一時停止)
10分	③マンションに暮らす人たちにとってどんな問題があったか想起する。 そのトラブルについてどうすればいいのかを考える。	○どんなトラブルがあったかまとめてまとめる。 ・ゴミ出しのマナー ・ペットの飼い方 ・騒音問題 ・自転車泥棒
10分	④トラブルを解決するためにどのようにしたのかを考えて、そのルール作りについて話し合う。  	○その中でも、ペットの問題と騒音問題について、マンションの人たちはどう考えていたのかを取り上げて考えさせる。 ・管理委員の人たちがどのようにして、新しいルール作りに取り組んでいったかを視聴させる。
14分	⑤ルール作りは、なにを大事に考えなければならないのかを番組の内容をもとに話し合い、自分たちにとって、必要なルールについて考える。	○自分たちの生活の中で、必要なルールとはなにかを考えさせ、そのルール作りにはどんなことに気をつけなければならないかを、子どもたちのルール作りの参考になるようなワークシートを作りそれにまとめて、発表させる。